

平成30 11月 1日

熊本県病院薬剤師会会員各位

熊本県病院薬剤師会 会長 齋藤 秀之

第188回 熊本県病院薬剤師会研修会 開催のご案内

謹啓

会員の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度、標記研修会を下記のとおり開催いたします。

ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数のご参加を願い申し上げます。

謹白

記

日 時 平成30年 12月 1日 (土) 14:15 ~ 17:30

場 所 熊本大学薬学部 大江総合研究棟 2階 多目的ホール
熊本市中央区大江本町5番1号 TEL 096-371-4635

参 加 費 500円 (ただし、病薬会員および学生は無料)

研修単位 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 2単位 申請中 (Ⅱ-6:1単位、Ⅴ-2:1単位)

プログラム

1. 情報提供 14:15~14:30

「ブテゾニド/ホルモテロールフマル酸塩水和物吸入剤について」 アストラゼネカ株式会社

2. 一般講演 14:30~16:00 (90分、Ⅱ-6、1単位)

「Pembrolizumab 使用経験から得られた注意点—有害事象のピットフォール—」

済生会熊本病院 徳永 晃己

「調剤室と病棟薬剤師が連携した持参薬チェックの効果」

熊本赤十字病院 西上 依里

「薬剤師の介入により訪問看護実施中の患者ニーズに適した抗がん剤治療を提供できた一例

~多職種連携による在宅医療の支援~」

人吉医療センター 上野 直哉

「当院における手術室介入事例及びその評価について」

熊本セントラル病院 栗崎 貴啓

3. 特別講演 16:00~17:30 (90分、Ⅴ-2、1単位)

司会 熊本赤十字病院 陣上 祥子

「喘息診療における薬剤師の役割 ~喘息患者が来たら何をしますか?~」

演者 熊本大学医学部附属病院 呼吸器内科 堀尾 雄甲 先生